

3月

上庄公民館だより

令和 6年 3月 1日
上庄公民館
水見市泉760
☎ 72 - 2454

くらし歳時記

弥生 3月の和名

「弥」は、ますます・いよいよという意味。「生」は、生い茂る様子。
春が近付き、草木がいよいよ生い茂る様子・時期であることを表しています。

3月の異名は桜月・花見月・花月・夢見月など、萌え出づる春の様子を表現したものでばかりです。



公民館学習発表会

日時 3月3日 (日) 午前10時 ~ 午後4時

俳句・パッチワーク・一般の方の作品展示

午後2時から オカリナ演奏(オカリナ受講生)

詩吟発表(詩吟受講生)

場所 上庄公民館交流室

皆様のお越しをお待ちしております。

※学習発表会終了後上庄老人クラブ連合会総会があります。



今月のサークル案内

講座名	曜日	時間
俳句	第2(水) 13日	10:00~12:30
パッチワーク	第2・4(金) 8・22日	13:30~15:30
オカリナ	第2・4(土) 9・23日	13:30~15:00
詩吟	毎週水曜日	19:00~21:00

☆ よちよち広場 21日(木) 9時30分

俳句講座

(二月句会作品)

夜の厨寒九の水に豆浸す

恵子

霜強し繰り返し読み読む地震見舞

ひとみ

遠き友より地震を気遣う初電話

龍音

御札売る社務所に一輪紅椿

道代

地震のこと答えるだけの初電話

和代

給水待つ廃校の庭梅蕾む

広子

※寒九の水...寒に入つて九日目に汲んだ水
薬になるとされた。

◎ 4年振りの餅つき集会 ～上庄小学校5・6年生～

1月25日(木)、5限目から体育館で餅つき集会が行われました。コロナ禍で4年ぶりとなるため、PTA役員の中にも経験者が少なく、地域ボランティアの協力を得ながらの開催となりました。役員の方も“初めて”や“久しぶり”という方もいるため、1時ごろから大人だけでの餅つきが始まりました。経験者が中心となって二白(ふたうす)つき、つき上がった餅は小さく丸めて、「ごま」と「きな粉」にまぶして出来上がりです。

5限目、いよいよ5・6年生と一緒に餅つき集会が始まりました。初めのうちは子供たちも緊張した様子で杵(きね)を振り下ろしていましたが、二回り目になると要領をつかみ、力強く餅をつく子も見られるようになってきました。代わる代わる餅をついたり、小さく丸めた餅をゴマやきな粉にまぶしたりして、全校分のおいしいお餅が出来上がりました。

5・6年生やPTA役員、ボランティアの皆さん、4年ぶりの餅つき、ご苦労様でした。



杵の扱い方を教えてもらいながら、代わる代わる餅をつきました(写真上2枚)



ちぎったお餅を「ごま」や「きな粉」の中に入れ、まぶします(写真上2枚)